

科目名	キャリアゼミ 3							年度	2026	
英語科目名	Career Seminar 3							学期	後期	
学科・学年	ダンスパフォーマンス科	2年次	必/選	選	時間数	15	単位数	1	種別※	講義+演習
担当教員	本田真弓		教員の実務経験		有	実務経験の職種		プロダンサー		

【科目の目的】

1960年代ビートルズの来日から現在の音楽事情を業界の流れに沿って学び、ITの時代に新しい音楽（ハード・ソフト）でいかに人を魅了できるか課題解決学習を中心にチームで検討していく。CDリリースとライブの関係性が崩れアーティストを売り出すテクニックはどのように変化していったのか？テレビが中心であった時代からネット全盛期の今日におけるプロモーションやデビューの方法の移り変わりなどを知り全学生がマネージャーになってみたらの視点で考えてみる。

【科目の概要】

ダンス業界で成功しているプロダンサーやダンスに係わる企業などを招きガイダンスや模擬レッスンをを行います。

【到達目標】

- A. ロックについて理解でき、要点を説明できる。
- B. シンガーソングライターについて理解でき、要点を説明できる。
- C. デジタル時代の新規格、ジャンルを理解でき、要点を説明できる。
- D. 1980年代の社会情勢を理解でき、要点を説明できる。
- E. 日本における音楽ブームを理解でき、要点を説明できる

【授業の注意点】

この授業では音楽の歴史を探りながら社会との関連性を学び音楽ビジネスがどう移り変わって来たのかを知る。そのため単に音楽史を学ぶのではなく日本さらには世界の現代史を深く学ぶことが焦点である。社会に出るうえで必要な一般教養知識を学ぶための授業である。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	ロックについて理解でき、要点を説明できる		ロックについて理解できる		ロックについて理解できない
到達目標 B	シンガーソングライターについて理解でき、要点を説明できる		シンガーソングライターについて理解できる		シンガーソングライターについて理解できない
到達目標 C	デジタル時代の新規格、ジャンルを理解でき、要点を説明できる		デジタル時代の新規格、ジャンルを理解できる		デジタル時代の新規格、ジャンルを理解できない
到達目標 D	1980年代の社会情勢を理解でき、要点を説明できる		1980年代の社会情勢を理解できる		1980年代の社会情勢を理解できない
到達目標 E	日本における音楽ブームを理解でき、要点を説明できる		日本における音楽ブームを理解できる		日本における音楽ブームを理解できない

【教科書】

毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題 80% 試験と課題を総合的に評価する
 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		キャリアゼミ3			年度	2026
英語表記		Career Seminar 3			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	1960～70年代①	ロックの誕生について学ぶ	1 発祥地	ロックの発祥地イギリスについて理解できる	1	
			2 サウンドの特徴	サウンドの特徴について理解できる		
			3 ウッドストック	ウッドストックフェスティバルについて理解できる		
2	1960～70年代②	ロックアーティストについて学ぶ	1 クリーム	クリームについて理解できる	1	
			2 ジミ・ヘンドリックス	ジミ・ヘンドリックスについて理解できる		
			3 サンタナ	サンタナについて理解できる		
3	1960～70年代③	シンガーソングライターについて学ぶ	1 シンガーソングライター	シンガーソングライターについて理解できる	1	
			2 スティービーワンダー	スティービーワンダーについて理解できる		
			3 定義と特徴	定義と特徴について理解できる		
4	1960～70年代④	様々なロックジャンルを学ぶ	1 ハードロック	ハードロックについて理解できる	1	
			2 グラムロック	グラムロックについて理解できる		
			3 アメリカのロック	アメリカのロックについて理解できる		
5	1960～70年代⑤	ブラックミュージックカルチャーの影響を学ぶ	1 ディスコブーム	ディスコブームについて理解できる	1	
			2 ブレイクダンス	ブレイクダンスについて理解できる		
			3 ファンク	ファンクについて理解できる		
6	1960～70年代⑥	新しい楽器の誕生について学ぶ	1 シンセサイザー	シンセサイザーについて理解できる	1	
			2 エフェクター	エフェクターについて理解できる		
			3 フェイズ	フェイズについて理解できる		
7	1960～70年代⑦	フュージョンについて学ぶ	1 ジャンルの融合	ジャンルの融合について理解できる	1	
			2 サウンドの特徴	サウンドの特徴について理解できる		
			3 文化的背景と特徴	文化的背景と特徴について理解できる		
8	1980年代①	デジタル時代について学ぶ	1 アナログ	アナログについて理解できる	1	
			2 MIDI規格	MIDI規格について理解できる		
			3 ビデオテープ	ビデオテープについて理解できる		
9	1980年代②	1980年代の社会情勢について学ぶ	1 環境問題	当時の環境問題について理解できる	1	
			2 ライヴエイド	ライヴエイドについて理解できる		
			3 チェルノブイリ原発事故	チェルノブイリ原発事故について理解できる		
10	1980年代③	アフリカの社会情勢について学ぶ	1 アフリカ難民	アフリカ難民について理解できる	1	
			2 アパルトヘイト	アパルトヘイトについて理解できる		
			3 We are the world	We are the worldについて理解できる		
11	1980年代④	ヒップホップについて学ぶ	1 ラップ	ラップについて理解できる	1	
			2 Run D. M. C	Run D. M. Cについて理解できる		
			3 DJ	DJについて理解できる		
12	1980年代⑤	テクノについて学ぶ	1 クラフトワーク	クラフトワークについて理解できる	1	
			2 YMO	YMOについて理解できる		
			3 サウンドの特徴	サウンドの特徴について理解できる		
13	1980年代⑥	当時の日本の流行について学ぶ	1 ワールドミュージック	ワールドミュージックについて理解できる	1	
			2 ボサノバ	ボサノバについて理解できる		
			3 シャンソン	シャンソンについて理解できる		
14	後期試験対策	後期試験に向けた対策	1 総合復習	後期に学んだ内容を復習できる	3	
			2 質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3 模擬テスト	模擬テストに取り組み試験対策できる		
15	2年次の復習	2年次に学んだことを振り返る	1 後期試験の添削	後期試験を見直し、間違えた箇所を自覚できる	3	
			2 質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3 卒業後の目標	卒業後の目標を立て、自発的に学習できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等